



EB-5F



EB-14F

卓上型自動電気蒸気発生機

ベストセラーは長寿命で経済的！設置も簡単。

EB-5F

※ 製品改良のため予告なく仕様変更する事があります。

定格電圧	定格電力	換算蒸発量	最高使用圧力	寸法 (W×D×H)	保有水量	蒸発水量
AC100V 単相	1.5kW	2.2 kg/h	0.1MPa	420×260×690mm	6.5 L	4.6 L
AC100V 単相	2.0kW	3.0 kg/h	0.1MPa			
AC200V 三相	2.0kW	3.0 kg/h	0.1MPa			

※ AC200V 単相可 (コード長 3M、差し込みプラグなし、但し、AC100V 1.5kW のみ平行プラグ付き)

EB-14F

※ 製品改良のため予告なく仕様変更する事があります。

定格電圧	定格電力	換算蒸発量	最高使用圧力	寸法 (W×D×H)	保有水量	蒸発水量
AC200V 三相	3.0kW	4.5 kg/h	0.1MPa	520×450×790mm	20L	12L
AC200V 三相	4.0kW	6.0 kg/h	0.1MPa			
AC200V 三相	5.0kW	7.5 kg/h	0.1MPa			

※ AC100V 3kW 可 : AC200V 単相可 (コード長 3M、差し込みプラグなし)

※ オプション : ドレン回収タンク D-1 があります。

[使用法] EB-5F, EB-14F (取り扱い説明書をよく読み、ご理解頂いた上で安全にご使用下さい。)

- ① エアー抜きバルブ (ホースを取り付けていない蒸気バルブ) を開き、給水漏斗の下の給水バルブを開き、ポリ容器等で適量給水します。(水量はゲージガラス管で確認して下さい)
【注意】表示以上に給水されると、蒸気溜まりの不足、又は熱湯が吹き出る恐れがあります。
EB-14F のゲージガラス管の上下のバルブは通常開いて使用します。
閉じると水量の確認が出来なくなります。
- ②、①で開いたエアー抜きバルブと、給水バルブを閉じます。
- ③ 操作スイッチを ON にします。通電ランプの点灯と、ヒーター作動表示のランプが点灯します。
満水で約 30~40 分で圧力が 0.1Mpa (1Kg/cm²) まで上昇し、ヒーターが OFF になります。
- ④ 蒸気圧力が上昇すれば、ホースを接続している蒸気バルブを徐々に開いて蒸気を送ります。
(ハンドルは 1 回転程度の開きで十分です。)
【説明】蒸気を出すと圧力が急激に下がることがあります。缶内部の圧縮された空気が出たためです。(自動でヒーターが ON し自然に上昇します。)
- ⑤ ボイラーはこの後自動でヒーターの ON:OFF を繰り返し圧力の維持をします。
- ⑥ 使用中、水量が少なくなると空焚き防止が働き、ヒーターの入力を遮断します。この時、電子音でお知らせ致します。継続してご使用の場合は、一旦操作スイッチを OFF にし、圧力が 0 になれば、①、②、③の手順で、圧力の上昇を待ちます。
【警告】蒸気圧力を強制的に 0 に下げるには、エアー抜き用バルブを徐々に開き少しずつ抜きます
この時蒸気が人や、物に直接当たらないように注意してください。火傷の恐れがあります。
- ⑦ 作業が終了すれば④で開いた蒸気バルブを閉じ蒸気を送り出しを止め、操作スイッチを OFF にします。(連続して使用しない時も、④のバルブを閉じると経済的です。)

※ エアー抜きバルブを徐々に開き、蒸気を抜きバルブを開状態にしておくと、真空防止になります。

※ 排水は、始業時 (ボイラーが常温の時) 給水の前に、排水コックを開き内部の水を全て排水します。

【注意】排水を怠ると、水分中の不純物がスケールとなり、機器の寿命を短くします。